

[小面積向き]

スチプル仕上げ
施工の手引き

適用品番

ジョリパットインフィニティー JQ-500シリーズ

【初版】平成24年 4月

アイカ工業株式会社
化成品カンパニー

< 使用材料 >

材料	商品名	概要	荷姿	標準施工面積
シーラー	ジョリパットシーラー JS-410	1液溶剤系 アクリルゴム系シーラー	15kg/缶	約75~100 m ²
	セーフシーラー JS-800	1液水系珪酸系シーラー	16kg/缶	約80~106 m ²
主材	ジョリパットインフィニティ シリーズ 標準色 JQ-500T (...数字) 特注色 JQ-500 (...英字、 ...数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上げ塗材	20kg/ 缶	約9 m ²

セーフシーラー JS-800 は 2kg × 2 個セットもございます。使用する面積によってはこちらをご使用いただくことを推奨致します。(施工面積目安：約 20 ~ 25 m²/セット)

使用する下地に適合したシーラーをご使用下さい。詳しくは各シーラーの説明書または最寄のアイカ工業(株)各支店にお問い合わせ下さい。

< 主な施工道具 >

- ・ステンレスゴテ
- ・マスチックローラー (ジョリパットローラー JR-20 : 9 缶)

< 下地調整 >

モルタル金ゴテ押さえ (平滑) など

< スチップル仕上げ施工方法 >

1 . シーラー塗布

・ JS-410 の場合

配 合	J S - 4 1 0	1 5 k g
塗 布 量	0 . 1 5 ~ 0 . 2 k g / m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

1 " JS-800 の場合

配 合	J S - 8 0 0	1 6 k g
塗 布 量	0 . 1 5 ~ 0 . 2 k g / m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

下地、主材に応じた最適なシーラーを選定して下さい。
3 時間以上 4 8 時間以内

2 . 主材 下塗り

・ J Q - 5 0 0 シリーズ を無希釈で 0 . 9 k g / m² となるよう
金ゴテにて平滑に塗布してください。

夏期 4 時間以上
冬期 1 2 時間以上
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

3 . 主材 上塗り

配 合	J Q - 5 0 0 シリーズ	2 0 k g
	清 水	2 割
塗 布 量	約 1 . 0 k g / m ²	
施工道具	マスチックローラー J R - 2 0 で薄く 均一に塗布し、一度材料を配ったあと ローラーで引きのばすように配って ください。	

追いかけて (5 分以内)

4 . パターン付け

・ マスチックローラー J R - 2 0 を上下・左右に転がし、
均一に塗材を引き起こしてください。
・ ローラーは引きずらないようにし、力を入れずに回転させる
ようにするとキレイに仕上がります。

<施工のポイント>

- ・ マスチックローラーJR-20をランダムに転がしパターン付けしてください。
- ・ ローラーは軽く転がし、回転させてパターン付けしてください。(図-1)
- ・ 配り塗りは、塗布量が均一になるように配ってください。
塗布量が異なると山の立ち方がバラツキ、意匠が汚く見えます。

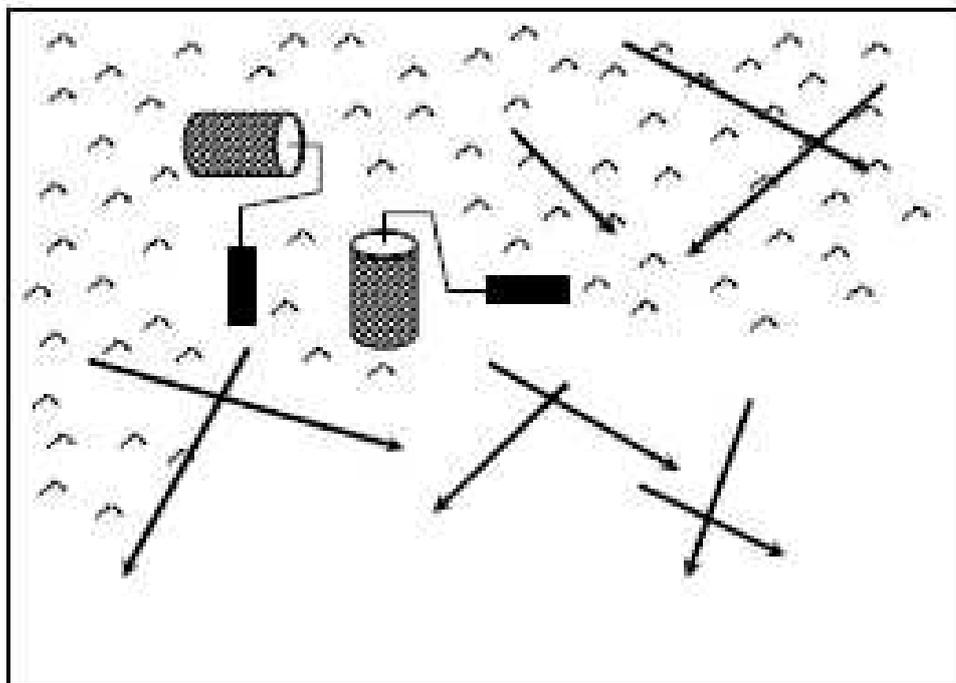
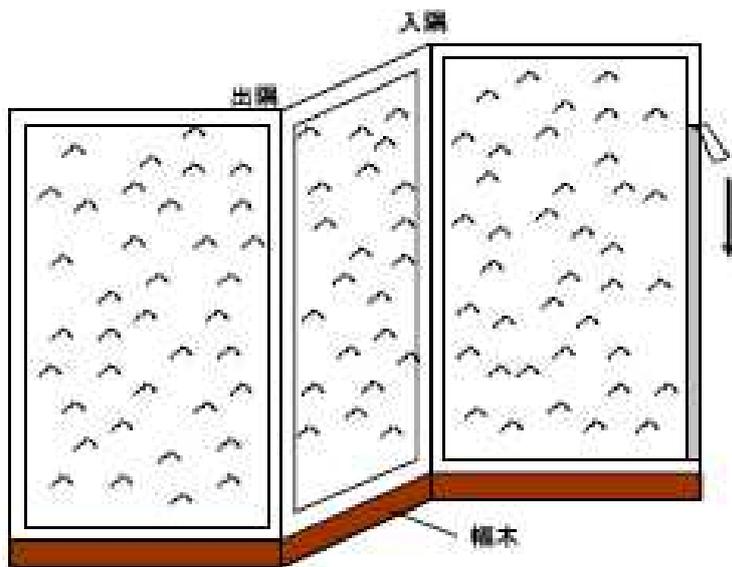


図 1

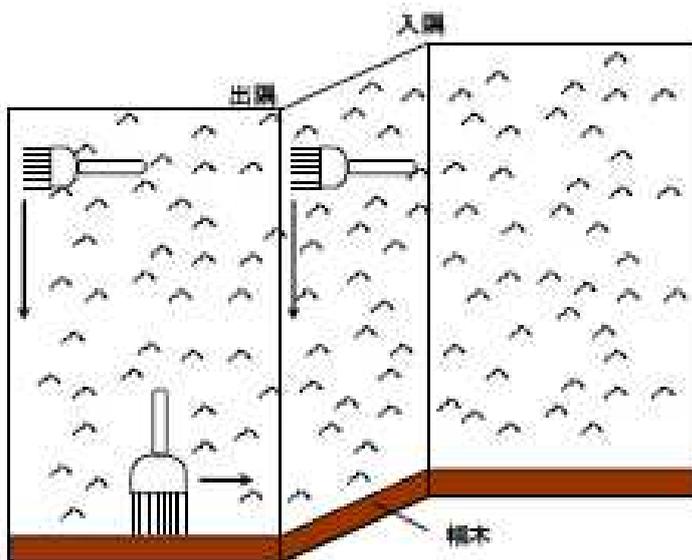
- ・入隅や出隅、幅木のちりは、化粧目地をとるかジョリパットが乾燥する前に水を浸して水分を切った刷毛（平刷毛など）で押さえるとキレイに納まります。（図 2、3）



化粧目地をとる方法

図 2

パターン付け後、ジョリパットの表面が乾燥する前に養生テープを剥がすこと。下塗りの平らな部分が表面にきます。



刷毛で押さえる方法

図 3

< 施工の注意事項 >

- ・ コテはステンレス製のものを使用し、施工してください。
鉄製の金ゴテを使用した場合、鉄錆の転写、削れた鉄粉の転写で塗膜が変色して見える(グレー色)恐れがあります。
- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し塗りをを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・ 乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。
(特に外装の大面积を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。)
- ・ 目地棒が剥がれやすい場合には、ゴムローラー等で押さえて下さい。
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進めてください。
- ・ シーラー、ジョリパット施工の際は臭気トラブルを防ぐ為、事前に近隣への案内等にご配慮下さい。
- ・ シーラー、溶剤、洗浄剤(灯油など)で有機溶剤が含まれる場合は特に、防毒マスクを着用してください。また、必要に応じて保護眼鏡や保護手袋を着用してください。
- ・ 施工器具(コテ、ローラー、吹き付けガン)などの洗浄水の、河川や側溝への廃棄は避けてください。
- ・ 気温 5 以下、湿度 80%以上、降雨、結露、強風などの条件下での施工は、硬化不良、ひび割れ、ふくれなどの不具合が発生する可能性があります。
- ・ 商品ならびに施工に関するお問い合わせは最寄の当社支店までお願い致します。

以 上